

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	7. 防災対策計画費				
項	1. 総務管理費	細事業名					
目	12. 防災対策費	担当課・係	交通防災課	(執行課: 交通防災課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	219	要 求									219
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	水と緑に囲まれた、快適で安心して暮らせるまちづくり/安心して暮らせるまちづくり/地域防災計画・国民保護計画に						
	【地域防災計画の進捗管理に関する業務】	施策体系コード	02-04-03-10-10			事業番号	68-1		
	市民の災害時の安全を守るための地域ごとの計画である地域防災計画を随時見直しながら、時代にあった計画にしていきます。また、計画どおり行動ができるように、避難マニュアル等を作成します。	総事業費	12,406千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			10,166	0	1,802	219	219		
【国民保護計画の進捗管理に関する業務】	佐倉市国民保護計画に基づく避難誘導體制の周知や訓練を行います。	(事業実施に関する根拠法令) 災害対策基本法 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 佐倉市防災会議が作成した佐倉市地域防災計画の修正や防災対策を推進するための会議を1回開催します。 佐倉市国民保護計画の修正に伴い、諮問機関である佐倉市国民保護協議会の会議を1回開催し、修正案について意見を聴取します。	(事業の目的) 計画の定期的な見直しや修正により、風水害や地震災害などの災害が発生した場合の市職員の体勢を充実させ、避難、救助、応急復旧などに関する対策を迅速かつ的確に行えるようにします。	(事業の効果) 市の区域や市民の生命、身体、財産について、災害による被害の未然防止や軽減化を図ることにより、市民が安心して安全に暮らせるまちづくりにつながります。
(事業実施上の問題点) 計画の見直しや修正案の作成については、職員の手により作業を進めていることから、風水害などへの対応の多寡が進捗に影響を与えています。	(前年度からの見直し点) 平成21年度から佐倉市国民保護計画の時点修正に着手していきます。	(見積についての特記事項)